

なかがわ

那珂川沿岸地区（東中根）



環境保全型農業を実践

国営かんがい排水事業那珂川沿岸地区および関連事業による畑地かんがい施設の整備を契機に脱サラし専業農家となった安富生氏は、消費者との交流を通じた食育体験活動や学校教育全体で食の学習を展開している教育委員会との連携（教科書への掲載）などによる体験学習や学校教育に積極的に取り組むとともに、環境保全型農業にも取り組んでいる。



茨城県ひたちなか市

【体験学習と教育】

幼稚園児や小学生を対象に体験学習を通じて、食と農業の理解増進に寄与している。

- 学校給食に提供した食材による食育活動（トウモロコシ皮むき）
- さつまいも収穫体験・ピザ作り体験・ほしいも加工体験（50名）
- ひたちなか市の小学3・4年生社会科資料集の中で、「さつまいも作り」を紹介。

【資源の過剰な集積・収奪防止】

農業用ハウスでは、有機物（残さ）をすき込むとともに、かん水と太陽熱による土壌還元消毒により環境に負荷をかけないことで、これらの効果を発揮している。

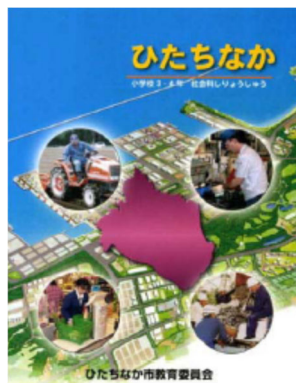
【地域社会の振興】

ひたちなか商工会議所の展開する「知る・学ぶ・体験する 体験型観光」と連携し、食育体験ツアー企画・開催。食育活動を通じて各産業に携わる方々との交流を図ることで、地域社会の振興を推進している。



環境保全型農業
土壌還元消毒
(マルチ被覆後)

小学校3・4年社会科
資料集への掲載



食育体験ツアー
(さつまいも収穫体験)